



ハンドサインで ストップ運動

「ハンドサインでストップ運動」は、どういう運動？

信号機のない横断歩道で、歩行者が手を挙げるなどの合図（ハンドサイン）で横断の意思を示したり、ドライバーが「お先にどうぞ」と合図（ハンドサイン）をして意思疎通をすることにより歩行者が安全に道路を横断することを目的とした運動です。

また、歩行者が停止した車のドライバーに感謝の気持ちを示すことで、相互の思いやりの気持ちを醸成します。

歩行者の皆さん

- 横断歩道を横断する前に車が来ていないか左右を確認し、手を挙げるなどの合図（ハンドサイン）をしてドライバーに横断の意思を伝えましょう。
- 停止した車のドライバーに目を合わせ感謝の気持ちを伝えましょう。



ドライバーの皆さん

- 道路上の◇マークの表示はこの先に横断歩道があることを知らせています。◇マークが見えたら、横断歩道の手前で停止できるよう、安全な速度で走りましょう。
- 横断歩道は歩行者優先です。横断しようとする歩行者がいるときは必ず止まりましょう。
- 横断しようとする歩行者に「お先にどうぞ」と合図（ハンドサイン）をしましょう。



横断歩道標識も
見逃さないで！

